

製品名: CaMK1 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe01518

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 41 kDa; Observed MW: 41 kDa

抗原情報

遺伝子名	CAMK1
別名	CaM K1; CaM KI; CaMK 1; CAMK I; CaMK1 alpha; CAMK1 PEN; CaMKI alpha
遺伝子 ID	8536
SwissProt ID	Q14012
免疫原	ヒト CaMKI の合成ペプチド

背景

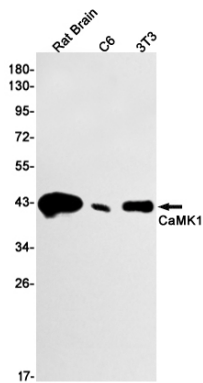
カルシウム/カルモジュリン依存性プロテインキナーゼは、カルシウム誘導性 CaMKK-CaMK1 シグナル伝達カスケードにおいて機能

し、カルシウム流入時に転写活性化因子の活性、細胞周期、ホルモン産生、細胞分化、アクチンフィラメントの組織化、神経突起の伸展を制御する。基質コンセンサス配列[MVLIF]-x-R-x(2)-[ST]-x(3)-[MVLIF]を認識する。

研究分野

神経科学

画像データ



CaMK1 抗体を使用したラット脳、C6、3T3 溶解物中の CaMK1 のウエスタン ブロット 分析。